

令和6年度カリキュラムマップ（理学部 物理科学科）

【 教育研究上の目的 】	【 ディプロマ・ポリシー 】
京都産業大学学長が定める「教学の理念」の礎となっている「建学の精神」に掲げられた育成すべき人材像に基づき、理学部物理科学科では理論・実験を通して物理学の基礎を身につけるとともに、巨視的スケールから微視的スケールへ至る物理現象を科学的に理解・解明する能力を修得し、実社会の諸問題に柔軟に対応できる人材、および高度な専門職業人の育成を目的とします。	(1) 共通教育科目の修得により、幅広い知識を身につけている。
	(2) 数学や物理学を基盤にした専門基礎科目の広い素養を身につけている。
	(3) 基礎的な科学英語を理解し、英語で書かれた文献・資料を活用できる能力を身につけている。
	(4) 物理学を基礎にした幅広い知識を活用し、物事の本質を科学的に思考することができる。
	(5) 物理科学の専門分野で、課題を探索し理論的または実験的な手法により課題を解決する能力、創造的に思考する能力を身につけている。
	(6) 実験や数値計算、文献調査などで得られた成果を整理し、発表する能力を身につけている。
	(7) 自己の信念を持ち、社会的道徳観に基づいて、物理科学を修めて得た知見をもとに、実社会で自らの社会的役割を果たす能力及び意志を持つ。

授業科目名	単位数	配当年次	資質・能力													
			① 思考力	② 幅広い教養	③ 主体性	④ 発信力	⑤ 協働性・協調性	⑥ 倫理性	⑦ 創造性	⑧ 専門知識			⑧ 専門技能			
										基礎となる数学の知識	物理学の基礎知識	物理科学の専門知識	情報処理	物理科学に関する課題探求	物理科学に関する課題解決	物理科学に関する対話能力
専門教育科目																
微分積分学A	2	1	●								●					
微分積分学B	2	1	●								●					
微分積分学C	2	2	●								●					
微分積分学D	2	2	●								●					
代数学・幾何学A	2	1	●								●					
代数学・幾何学B	2	1	●								●					
代数学・幾何学C	2	2	●								●					
代数学・幾何学D	2	2	●								●					
数学演習Ⅰ	2	1	●								●					
数学演習Ⅱ	2	1	●								●					
数学演習Ⅲ	2	2	●								●					
数学演習Ⅳ	2	2	●								●					
数学演習Ⅴ	2	3	●								●					
確率・統計と誤差論	2	1	●								●					
大学数学の基礎	2	1	●								●					
物理学基礎セミナー	2	1	●	●								●				
物理数学基礎	2	1	●								●	●				
物理数学	2	3	●								●	●				
計算機基礎A	2	1	●	●							●		●			
計算機基礎B	2	1	●								●	●	●			
計算物理	2	2	●								●	●	●			
数値計算・シミュレーション	2	2	●								●	●	●			
力学A	2	1	●									●				
力学B	2	1	●									●				
物理学概論	2	1	●									●				
熱力学	2	2	●									●				
電磁気学A	2	2	●									●				
電磁気学B	2	2	●									●				
現代物理入門	2	2	●	●								●				
振動と波	2	1	●									●				
物理学演習Ⅰ	2	1	●								●	●				
物理学演習Ⅱ	2	2	●								●	●				
物理学演習Ⅲ	2	2	●								●	●				
物理学演習Ⅳ	2	3	●								●	●	●			
物理学実験Ⅰ	2	1	●									●		●		
物理学実験Ⅱ	2	2	●	●		●	●	●				●		●		
物理学実験Ⅲ	2	3	●				●	●				●				
解析力学	2	2	●								●	●				
流体力学	2	2	●									●				
相対論	2	3	●									●				
媒質中の電磁気学	2	3	●										●			
量子力学A	2	2	●										●			
量子力学B	2	3	●										●			

